

## タウンミーティングの流れ

A～Eの5つのグループに分かれる(1グループ5～6人)

開会

15 min 「市の現状と課題」について  
※市長説明

10 min ワークショップの説明  
(進め方・ルール など)

70 min グループワーク

※各テーブルには、中立的な立場でワークショップの進行をサポートするファシリテーターを配置

グループで提案するテーマを1つ決める

選択したテーマについて各自の提案を付箋に書く

発表する提案を一つ選び、具体的にまとめていく

40 min グループ発表

各提案に対する市長コメント

閉会

各グループの提案内容は次のページで紹介しています



実施報告

# 市長タウンミーティング

市民の皆さんからご提案をいただきました!

テーマ 藤井寺の輝く未来をみんなで考えよう



## 市長からのメッセージ

### 市民の皆さんとともに 新たな藤井寺市のまちづくりを

今回は、市民の皆さんから様々な視点でご意見、ご提案をお聴きすることができ、市政を預かるものとして大変貴重な機会となりました。

参加者の皆さんが活発に意見を交わしておられる様子を拝見し、皆さんの「藤井寺への地元愛」を強く感じることができました。

今回いただいたご提案を大切に受け止め、今後のまちづくりに積極的に役立てていきたいと考えています。

今後も「会える市長」「話せる市長」として、様々な形でタウンミーティングを実施し、藤井寺の輝く未来をみんなで一緒に作っていただければと考えています。



藤井寺を  
ええまちに  
しよ!!

今回の市長タウンミーティングは、市民の皆さんの声を広くお聴きするため、「藤井寺の輝く未来をみんなで考えよう」をテーマに、ワークショップ形式で実施しました。心技館とイオンホールで2回開催し、大学生から高齢の方まで幅広い年代の方々54人に参加いただきました。

当日は、藤井寺市の現状や課題等について市長から説明の後、グループワークで、「風通しの良い市政」「子育て」「観光」「健康」「危機管理」などの中からテーマを1つ選び、参加者同士で積極的にまちづくりへの提案や意見を出し合っていました。

各グループでは、皆さんが実際に感じているまちの課題や、市を良くしたいという思いなど、市民の視点による様々な気づきや発想

について活発に話し合われました。その後、グループ全員で提案内容を発表し、それぞれの提案に対して市長からコメントを述べました。

今回いただいた提案は、今後のまちづくりに生かしていきたいよう検討していきます。市では、今後も様々な形で市長タウンミーティングを開催し、藤井寺の輝く未来を市民の皆さんと一緒に考えていきます。

●ワークショップとは  
様々な立場の市民が参加し、対等な立場で意見を出し合い、課題解決のための提案を行う方法。市民の主体性を生かしながら、課題解決に向けた情報共有や議論を行うことで、参加者の意見やアイデアを生かした提案が期待できます。



提案内容

グループ発表

- A** グループ

**いざという時、助けあえる関係性を作ろう！**

  - 地域コミュニティの活用
    - ・町会を昔ながらの関係性にする
    - ・ゆるい繋がりを作る
  - いろいろなアイデアを持った市民を活かすような場・仕組み作り
- B** グループ

**心配しとーない街 ～危機管理するために 災害編～**

  - 衛生面：トイレ・入浴場所の確保
  - ペットや子どもを預かることができる人を登録
  - 色分けハザードマップを作る（分かりやすい）
  - 災害情報アプリの作成
  - 避難所：同じ立場の人が集まれるように区切る（ペット・子ども・障害者）
  - 防災無線：サイレン音の使い分け（避難判別）
- C** グループ

**共助・助け合いを促進する媒体・情報発信**

  - 「私は困っている」と言いやすい雰囲気を作る
  - 広報紙に共助やボランティア情報コーナーを作成
    - ・ボランティア情報
    - ・「こんなお手伝いができます」という情報 など
- D** グループ

**シェアサイクルを活用したまちづくり！**

  - プロジェクトチームでの検討
  - 自転車の旅ルートコンテストの開催（市民が審査員）
  - 市・シェアサイクルメーカー・市民との協働
- E** グループ

**古墳を用了おすプロジェクト**

  - 古墳での定期的な催し・イベントの開催
    - ・フリーマーケット、のみの市、ラジオ体操 など
  - まちなかトイレの設置（空き家の活用）
  - 案内看板の作成
    - ・住宅の壁に設置（市民への協力依頼）
    - ・内容は市民から募集（オリジナリティー）



提案は  
どうなるの？

今回いただいたご意見・ご提案につきましては、市の各部署で共有し、その中でも多く形にできるように、今後の施策への反映について検討し、方向性を決定していく予定です。



グループの発表内容や、市長コメントなどの詳細は、「市長タウンミーティング報告書」をご覧ください。



藤井寺市「市長タウンミーティング」

検索

グループ発表

- A** グループ

**世界遺産をもっとPRして市収入UP！**

  - 観光ルートの整備（子ども・高齢者・環境に優しく）
    - ・セグウェイ、電気自転車、シェアサイクルの整備 など
  - 市民まつりやドローン体験など、PRの場を
  - 市民や企業との連携によるPR（古墳関連商品の作成など）
- B** グループ

**市民の声が届く場を！**

  - 市民との情報共有
  - 市ホームページや広報に市民の声を聞くツールの作成
  - 市民参加型行政の仕組み作り
  - 市民の意見を聞くシステムの構築
  - 市民が愛着の持てる場所をつくる（魅力）
    - ・住みたいまちとして選んでもらう工夫を学生と考える
- C** グループ

**“今風”のBOUSAI**

  - 今までにない防災訓練の実施
    - ・子どもたちの子どもたちによる訓練（子どもたちに考えてもらう）
    - ・四天王寺大学の学生がサポーターとして参加
    - ・大工や看護師など元プロの人たちと連携した訓練の実施
- D** グループ

**健康を通じて人が集う公園作り ～今ある広場（ふじみ緑地）を活用～**

  - 高齢者・大人・子ども、それぞれに合わせた健康増進遊具の設置
    - ・高齢者と子育て世代が一緒に集える場を作る
    - ・寄附や遊具への広告募集により資金調達
- E** グループ

**観光資源を活かしたPR**

  - 地域の観光資源を知ってもらう（古市古墳群）
    - ・教育委員会（学校）や地区と協力してPR
    - ・ドローン撮影に参加するなど、地域から世界遺産を応援
  - スポーツ誘致（イベントや試合）による活性化
  - 堺市との交通手段の整備



参加者の声  
(アンケートから抜粋)

市長がとても誠実に聞いてくださっていて、チームの提案の意義があったと感じられて良かったです。

皆さんの考えていることがわかって楽しかったです。一つ一つとても大切なことばかりでした。一緒に考えることで、不安なども軽くなると感じました。

いろいろな年代の人と話が出来て良かったです。

テーマを絞った方が参加しやすい。

各個人がテーマのテーブルを選ぶようにしてほしかった。

地区会館に出向けばもっと人が集まるのでは。

各グループの報告を受けた後に、その都度市長からの意見も出されよかったですと思います。